新響129

アマチュアオーケストラ
新響 新交響楽団第129回演奏会

指揮：原田幸一郎
ヴァイオリン独奏：漆原 朝子

ベートーヴェン
コリオラン序曲
Op.62 1807

シベリウス
ヴァイオリン協奏曲
ニ短調Op.47 1903

チャイコフスキー
マンフレッド交響曲
ロ短調Op.58 1885

1990
10.21(日)

サントリーホール2:00pm

S2500円 A2000円 B1500円
チケットのお申込み・お問合わせ：コンサートサービス☎03(263)3858
チケットのお申込み：チケットぴあ☎03(5237)9990・チケットセゾン☎03(5990)9990

秋の演奏会、魅力三題

原田幸一郎

室内楽分野での世界的な第一級のヴァイオリン奏者である。東京クァルテット在籍中の、文字通り欧米をまたにかけた活躍ぶりは周知の事実。現在、毛利伯郎、数住岸子、野島稔等の名手と共に室内楽活動を活発に行うかたわら、桐朋学園大学において後進の指導にもあたっている。

指揮者としてのデビューは、一昨年の新日フィル定期演奏会であった。新響には昨年秋の演奏会に登場し、最近の若手指揮者にはほとんど見ることのできない大きな音楽作りが聴衆の大きな共感を呼んだ。新響は、この演奏会終了後、さっそくその場で再出演を依頼した。

今年生誕150周年となるチャイコフスキーの秘曲マンフレッド・シンフォニー、コリオラン序曲といった原田幸一郎の魅力を大きく生かすプログラミングとなっている。

漆原朝子

世界でもトップクラスにランクされる若手日本女性ヴァイオリニストの海外での活躍が目立つ。ミドリ（五島みどり）、渡辺玲子、竹澤恭子、チャイコフスキーコンクールに優勝した諏訪内晶子。わが漆原朝子は、その最右翼を担う演奏者である。

今回は古今のヴァイオリン協奏曲のなかでも難曲中の難曲であり北欧的な情感あふれるシベリウスの協奏曲を演奏する。今後、海外ばかりでなく国内での活躍が期待される漆原朝子の演奏を楽しみにしたい。

サントリーホール

現在、東京で最も人気の高いコンサートホールである。音響、設備等、どの面をとっても優雅さと気品にあふれ、休憩時間にはワインやコーヒーも楽しめる。

秋の充実した時間をすごすのにふさわしい。

団 員 募 集

新交響楽団では、より良い演奏活動を行なってゆくために、あなたの力を待っています。

練習時間：毎週土曜日 6 時～ 9 時

団　費：入団費 3,000円／毎月 4,000円(学生 3,000円)

連絡先：新響事務所　03-269-6513（留守番電話あり）



STEINWAY & SONS®

伝統と手作りが生んだ
世界の逸品
スタインウェイ

日本総代理店　株式会社 松尾楽器商会

本　　社　東京都港区芝大門1丁目9番1号
〒105 ☎436－4331(代)

関西営業所　神戸市中央区磯辺通2丁目2-10
〒651 ☎078－221－4071(代)

■美しいカタログを用意しております。機種名をご記入の上、お申し込みください。■お求めやすい長期ローンのお取り扱いをしております。ご利用ください。